

NPO法人関西トレッキング協会(KTA)設立にあたって 「設立趣意書」

我国の登山・ハイキング愛好者は 1000 万人(1995年時)と言われています。その内 99%が組織に入っていない。その人たちは基礎を学ぶ機会もなく、つまり大多数の人々が正しい登山知識を持ち合わせないまま(山岳会に入っているから登山知識があるとは限りませんが)山に入り、道迷い・天候の読み間違いなどから昨今の事故増加の要因になっています。色々なスポーツ・娯楽がありますが、登山・ハイキングは一步間違えれば死にいたる遊びです。他のスポーツ、たとえば野球でしたら打率・何勝何敗など個人の技量を数字で表すことはできますが、登山は経験年数・どの山に行ったか等については自己申告の世界です。(クライミングなら何級ルートをリードできるか…で技量はわかります)無免許運転の人が人々を乗せて事故をおこせば法で罰せら

れますが、こと山に関しては無免許(山の知識の無い)の世話役が親切心で人々を山に連れて行き事故になっても原因究明もしないで運が悪かったとして許され、今後事故を少なくする為の議論・総括をしない組織が多すぎます。関西トレッキング協会は『無事に家に帰ろう』を合言葉に、山を愛する人を一人でも山で命を落させない為、「事故を起さない、事故が起きた時正しい対処ができる術(スベ)」を啓蒙し、自立した登山・トレッキング愛好者を育て相互扶助の非営利組織(NPO)法人として組織化を目的に設立しました。関西トレッキング協会はビギナー(初心者)からベテランまで山を愛する仲間として上下の関係を作らず、対等に接し人に対して優しさを持ち、己にきびしく学び、意見があれば公の場で話し合い真に開かれた山の組織をめざします。

◆個人情報取り扱いについて



会員、一般参加者から頂きました個人情報は、関トレの企画に関する事務局からのご連絡、保険加入手続き及び今後の主催行事に関するご案内に限り利用させていただきます。なお、個人情報の取り扱いに関するお問い合わせは、事務局までお願いします。会員情報は理事以外開示いたしません。会員にも開示しません。一緒に山に行った会員の住所などお知りになりたい会員は相手の会員の承諾を得てからお教えします。事故の時は消防、警察には当該会員情報は開示させていただきます。

◆会費について

関西トレッキング協会は、ボランティアにより会運営を行い、会員皆様の会費で運営されています。会費は前納を原則としています。お送りしています会報の封筒にお支払いいただいた(月数に間違いがあればご一報下さい)を記入しています。お忘れの方は、郵便局振り込みお願いします。

入会費 個人会員 1500 円/一人。新入会員は会 3ヶ月分前納(入会されて当協会と遭わなければ、退会届を提出してください)その後は会員として6ヶ月分を前納お願いします。会友は年額を前納お願いします。

会費 正会員	700 円/月額
家族会員	500 円/月額
学生会員	500 円/月額
会友(休会制度)	3000 円/年額
団体	10000 円/年額
団体加盟会員	3000 円/年額

会友・・・正会員で仕事等により会山行に参加しにくくなった会員の為に設けました。会友費は機関誌作成印刷費・郵送費の実費のみいただき会運営費はいただいております。会費支出の中で会報作成事務・郵送費が多くを占めています。会山行・講座に事前に参加連絡いただきましたら会報を手渡しさせていただきます。



羊からバトンタッチ 猿(申)年、来年は酉年

会費振込先: 城東郵便局
振替口座番号: 00910-3-193250
NPO法人: 関西トレッキング協会



◆協会はNPO非営利法人であり、会員ボランティアの相互扶助の会です。一部の会員に会運営の重い責任を押し付けないで誰でもできる作業を会員全員が手分けしてやれば、一人当たりの作業時間はあまりありません。運営に参加してください。どの会でもやっている事です。

◆山行キャンセルについて

日本アルプス、関西周辺の遠方の山に、宿泊・レンタカーで行く場合、申し込み後不参加の場合は取り消し料金を申し受けます。7日前(10%)3日前(50%)2日前(100%) 返金の送料を頂きます。

◆退会について

退会を希望する会員は任意で退会できます。理事長に退会届を書面にて提出し退会月までの未納会費がございましたら清算をお願いします。 **※ 退会時は必ず協会までご連絡ください。**

◆保険について

公開トレッキング・セミナー実技トレッキングは下記の保険に原則加入しています。

大阪市社会福祉協議会・ボランティア市民行事保険

代理店 三井住友海上火災保険 06-6252-4519 事故発生から30日以内に手続きしなければ無効

傷害保険 (2015年度版)		賠償責任保険 (主催者・リーダー保険)	
死亡・後遺障害保険金額	500万円	対人	1人につき 1億円限度
入院保険金 日額	3000円(180日限度)		1事故につき 2億円限度
手術保険金	1.5・3万円(手術の種類に応じて)	対物	1事故につき 500万円限度
通院保険金 日額	2000円(90日限度)	受託物	500万円限度

※催行日1日前の申し込みの保険対象は、集合場所から解散まで。

※商業ヘリコプター救助、民間救助隊による救助費用は保険対象外です。

※会員対象のトレッキングは会員各自 自己責任で民間ハイキング(又は山岳)保険に加入してください。関トレでは各民間山岳・ハイキング保険内容比較表を作成しています。必要な会員は事務局まで請求してください。

※冬季アルプス登山・山岳登攀などは民間山岳保険に加入していただきます。

通常の傷害保険は、山の事故は適用されません。病気が起因する事故は保険対象外です。

※山岳登攀・冬山(ピッケル・アイゼン・ザイル・ハンマー等の登山用具を使用する山行)は対象外となります。軽アイゼンは使用可能(引き受け保険会社と打ち合わせ済み)



◆トレッキング注意事項 (必ずお読みください)

- 1 当協会は(NPO)特定非営利活動法人で営利登山会社(ガイド登山)ではありません。山と言う危険領域に入る為、参加者は自己責任で危険認識をお持ちください。
山の格言「山では事故と弁当は自分持ち」
- 2 公開トレッキング参加費は機関誌、保険代に充当させていただきます。
- 3 トレッキング中の事故は応急処置をしますが、その後は保険の範囲内で対応させていただきます。
- 4、トレッキング中は、リーダー(CL)、サブリーダー(SL)サポート要員の指示にしたがっていただきます。
(ルールを守れない方はその場で参加をお断りします。)
- 5 CL・SLは参加者の安全確保の為、目配りしていますが参加者の心の中まではわかりません。
不安があれば言葉に出してCLに伝えてください。CLは忖度(ソツク 人の心中を推し量る)できません。
- 6 トレッキング中、CLの解散宣言があるまで一切のアルコールは厳禁です。
- 7 歩きながらのくわえタバコは禁止です。休憩中にお吸いください。(吸殻入れ持参の事。車中は禁煙)
- 8 ゴミのポイ捨ては厳禁です。(できれば山道に落ちているゴミを見かけたら拾ってください)
- 9 動植物の採取は禁止です。
- 10 ご家族に、行く山名、コース、協会携帯番号をお伝えください。
- 11 わからない事、疑問点があればCLに遠慮しないで聞いてください。
- 12 CL判断によりコースを変更することがあります。
- 13 急な斜面は安全の為、前の人との間隔を2mあけて歩いてください。
- 14 先頭のSLより前を歩かない。後方のCLより後を歩かない。
- 15 トレッキング中、前の人と離れすぎた時は前のパーティを止めて下さい。
- 16 トレッキング中、体調がおもわしくない方は遠慮しないで申し出てください。
体力の無い方は、先頭の後に付いてください。(基本的にその方のペースに合わせて歩きます。)
- 17 分岐などで、前のパーティと離れ、コースが解らない時はその場を動かないで下さい。
- 18 CL・SLが言った「足元注意」「頭上注意」などの注意事項は後の人にすぐ伝えて下さい。
- 19 歩行中は安全の為、ラジオなどを聞かないでください。(注意散漫になるので…)



◆トレッキングに際し特記がない限り

- 持ち物 雨具、ヘッドライト、方位コンパス、地図、弁当、水筒、非常食、手袋、タオル、ゴミ袋、健康保険証コピー、既往症薬
(会員は安全の為にピンチカト、テープシリング幅2、5cm又は4cmを5m、細引き直径5mmを2m、カビナ2枚、安全環付カビナ1枚、使用方法はいつでもお教えします！)

- 参加費 正会員・学生会員 0円 会友 250円 公開トレッキング 一般参加 500円、
(交通費・弁当 各自負担) 特別山行参加費は詳細案内 参考の事。

※バストレッキング・特別山行の参加費は、実行日の8日前に郵便振り込み願います。

- 申し込み 協会事務所まで必ずご連絡ください 携 帯: 090-1480-8404
(会員は会員番号・名前で申し込み願います) 携帯 mail: zaffar.913@docomo.ne.jp
(参加連絡がお一人も無ければ、中止する場合があります。)

- トレッキング中止 基本的に雨天決行ですが特別警報・大雨・洪水・暴風・竜巻・大雪警報・土砂災害警報情報が出ていれば中止にします。(当日午前5時50分NHK TVの全国天気情報のトレッキング対象先都道府県気象情報)

■トレッキンググレード

- 体力度ランク ★ 歩行時間3時間前後 標高差があまり無し
★★ 歩行時間4時間以上 又は500m超える標高差
★★★ 歩行時間6時間以上 又は1000m超える標高差
★★★★ ボッカ(歩荷)など事前のトレーニングが必要
(協会のトレッキングに参加してボッカしてください。)

- 危険度ランク ☆ 初心者が安心して歩けるコース
☆☆ 一部に岩場があるが転落などの危険度が低いコース
☆☆☆ 転落・落石などの危険度が高いコース
☆☆☆☆ 岩歩きなど事前のトレーニングが必要
☆☆☆☆☆ クライミング経験者のみ

上記グレードは夏山を基本にしています。あくまでも参考に留めてください。

山の経験によりグレードの感じ方は個人差があります。特に雪山、沢登りは個人の経験、山域により★☆☆数は変動します。

KTAは商業登山ツアー会社ではありません。非営利のボランティアで運営しています。無事に家に帰るために各自責任ある行動を求めます。遠慮しないで言葉に出してください。



◆ご家族にお伝えください

貴方が山に行かれる時(個人山行の時も)行く山名、コース、帰宅予定時間、誰と行くか必ずご家族にメモに書いてから山に行ってください。

山という遊びは家族の理解が大事です。もし遭難して携帯が通じるなら、ご家族に連絡するのも大事ですが山のことを知らないご家族などのように対応していいかわかりません。

その内、ムダな話をしで携帯の電源が無くなったら大変なことになります。まず代表に連絡ください。生きて下山できる方法を教えます。夜中でも遠慮しないで！電話ください。

(一人住まいの方は、メモを書いて行ってください。又は協会に計画書を出してください。)

◆ご家族へ: 協会会員が山からの帰宅が遅い時、まず夜中でも代表に躊躇なくご相談ください。

一刻も早く救出しなければなりません。時間との勝負です。助けに行きます。

(関トレ救助費用の実費はお支払いください。往復交通費、保険代、宿泊費等)

警察・消防署の捜索は無料ですが地元消防団は団員一人当たり1日/2.5万~5万円(実費別途)です
関トレ携帯電話 090-1480-8404 (24時間 対応します)

関トレの救助活動は業務ではありません。関トレの活動は全てボランティアです。

